

- イオン九州株式会社は「イオン脱炭素ビジョン」に基づく脱炭素への取り組みとして、2040年までに国内で排出するCO₂等を総量でゼロにすることをめざします。
- 本計画では、空調運転の合理化、高効率および省エネ機器の導入、LED照明の導入等の削減策に加え、新たに店舗屋上などに太陽光システム設置、再エネ電力の購入推進を行います。
- 環境方針に基づき「環境」、「社会」の両側面でグローバルに考え、それぞれの地域に根差した活動を、多くのステークホルダーの皆様と共に取り組みます。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年9月～2025年3月

2. 炭素生産性向上目標

2022年度より事業適応計画を開始し、2024年度までにイオン九州(株)全体の炭素生産性を12.8%向上させる。

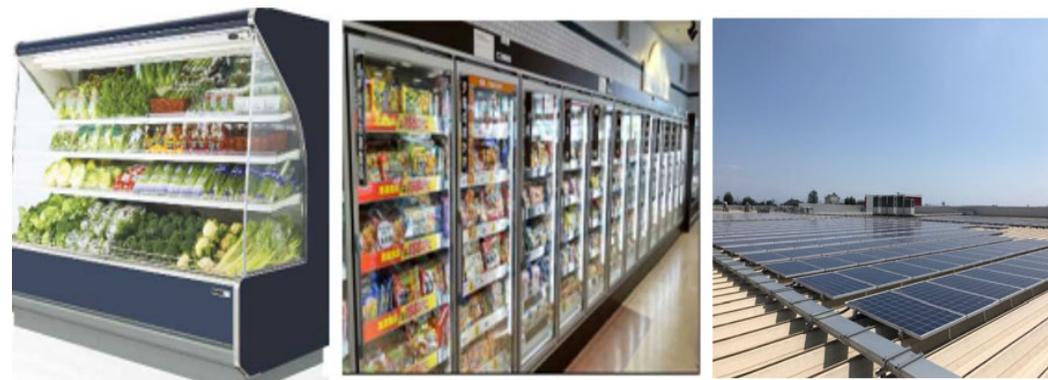
3. 前向きな取組の内容

空調・照明・冷蔵ケースを省エネタイプのものへと順次更新し、エネルギー消費量を削減。それに伴いCO₂排出量を削減する事により、各店舗の炭素生産性を向上させる。また太陽光発電による電力をPPA方式で調達するほか、再エネ電力購入を通じて、会社全体の炭素生産性を向上させていく。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ/導入する設備の写真>



<導入する店舗の外観>

